



5月さくらんぼぐみだより



2021. 5 尚徳福祉会 坂戸保育園

晴れ渡った空に、新緑の青葉、すがすがしさをを感じる季節になりました。新年度がスタートして、早1か月半ほど経ち、最初は泣いていた子ども達も少しずつ慣れ、笑顔で過ごせる日も増えてきました。天気の良い日も子ども達は元気に戸外遊びを楽しんでいます。連休明けで疲れもみられる頃なので、体調の変化に気を付けながら過ごしていきたいと思います。



おいしそうないちごが出来たよ

透明なビニール袋にシールを貼りその中に赤いお花紙を丸めて入れ手をいちごを作りました。

まだシールを剥がすことが難しいお友達も保育者と一緒にペタペタしたり、お花紙もくしゃくしゃと丸めることを楽しみました。

葉っぱを付けたら美味しそうないちごが出来上がりました。

天気の良い日はお外にレッツゴー！

お外に行きますよと帽子を見せると嬉しそうに手を出し被ろうとする子ども達。テラスに出るとコンビカーに乗って蹴って進んだり、馬の乗り物に乗ってゆらゆらと揺れるのを楽しんでいます。園庭では砂場に腰を下ろしスコップや器を使って砂遊びを楽しんだり、アリやダンゴムシを見つけ、じーっと見て追いかけていたりしています。



さくらんぼぐみダンス天国

今子どもたちが夢中なのは「からだ☆だんだん」の体操です。「だんだん〜」と腕をとんとんしたりCDデッキを指さしてリクエストしてくれます。

そして♪からだ〜だだんだん♪と曲が始まると大喜びで海の生き物や忍者などのポーズを子どもたちなりに表現をして楽しんでいます。他にも「びかびかぶ〜」「エリックカールのきみはできるかな」「バスに乗って」などの曲を聞いて体を動かして楽しんでいます。

ボール飛ばし！

大きい布を広げ、その中にたくさんのボールを入れて「いち、にーのーさん！」と飛ばして遊びました。ボールが上から降り注ぐと皆「きゃ〜」と大喜びで両手を広げて受け取ろうとしていました。

ボールを飛ばした後は拾って布の中に入れる作業も楽しそう。全部入れ終わると早く早くボールが飛ばされるの待ち、何度も何度も楽しみました。楽しすぎてひっくり返って喜んでいる子もいました。

